

令和6年度

事業計画及び  
予算書

公益財団法人 静岡産業振興協会

# 目 次

1	事業計画	1
2	収支予算書	13
3	収支予算内訳表	16
4	資金調達及び設備投資の見込を記載した書類	21

# 令和6年度 公益財団法人 静岡産業振興協会 事業計画

## I 事業方針

昨年度は南館大規模改修が完了し南館の貸出を再開したほか、新型コロナが5類に移行し、人流や物流が本格的に動き出しました。しかしエネルギー生産国を中心に軍事衝突が続く影響で、エネルギーや原材料の価格高騰が進み、経営の環境はより一層厳しさを増しています。そのような中、第2次中期経営計画の2年目にあたる今年度は、昨年度に引き続き当該計画に沿って事業の4本柱である①「ツインメッセ静岡貸館事業」、②「地場産業支援事業」、③「都市型産業支援事業」、④「中小企業支援センター事業」の各事業において、目標の達成に取り組めます。

各事業の主な重点事項は、次のとおりです。

- 1 「ツインメッセ静岡貸館事業」では、「展示機能を活かした交流人口拡大による地域経済の活性化」を目的に、賑わいと活力のある地域づくりに貢献するため、貸館利用率の向上に努めます。催事開催のきっかけとなる情報収集に努め、主催者に催事開催に向けた提案をし、新規利用者の獲得に取り組めます。また、昨年度に開始したSNSの活用により、X（旧 Twitter）のフォロー登録者数は一定の成果が出ており、引き続き全国に向けたファンづくりに取り組めます。
- 2 「地場産業支援事業」では、これまで実施してきた地場産業販路開拓・PR事業を拡大し、ニューウェーブ「しずおか」創造事業開発商品及び参加事業者に対してのアフターフォローを強化するとともに、商談機会の提供だけでなく、売上向上についても支援していきます。
- 3 「都市型産業支援事業」では、産学交流センターの指定管理業務を令和6年度からの5年間についても引き続き市から受託したことを受け、創業希望者に対する総合的な支援を実施するとともに、中小企業等が、企業や大学等と共同で行う産学連携事業を推進することで、技術課題や地域課題の解決を促進します。
- 4 「中小企業支援センター事業」では、個人や中小企業の経営課題に対して窓口相談や専門家派遣事業で対応する他、中小企業の販売促進支援のため、マーケティングを中心に必要なスキルやノウハウを習得する実践的なセミナーとワークショップを組み合わせ実施していきます。

## II 事業概要

### 1 公益目的事業

#### (1) ツインメッセ静岡貸館事業（産業及び地域の振興・交流拠点事業）

##### ① 展示場及び会議室等の貸与 212,672千円（212,617千円）

地場産業団体や地元中小企業等が関与する催事及び国、地方公共団体等が実施する事業など、公益目的の事業に展示場や会議室等を提供し、地域産業の活動支援や経済交流の促進を図る。

また、静岡市に集積する産業・企業の振興を最優先し、経験豊かな職員が催事開催に向けての的確な提案・サポートを行い円滑な運営を図る。

<主な催事>（地場産業団体や地元中小企業等が関与する催事）

静岡ホビーショー（5月） 雛具・雛人形展示会（5月）  
シズオカ[KAGU]メッセ（6月） 静岡優良ツキ板展示大会（6、11、3月）  
ビジネスマッチング商談会（10月） メディメッセ（10月）  
産業フェアしずおか（11月） クリスマスフェスタ（12月）  
SDGs推進 TGC しずおか（1月） 静岡どてらい市（3月）など

<主な催事>（国、地方公共団体等が行う事業）

静岡市職員採用試験（9月） 一般用医薬品販売の国家資格試験（9月）  
介護支援専門員実務研修受講試験（10月） 確定申告会場（2～3月） など

※「◆取組」「◇目標」については、

「3 公益と収益に共通する事業」「(1) 利用促進事業」に掲載する。

#### (2) 地場産業支援事業

##### ① 新製品、新技術及びデザイン開発支援事業 12,140千円（10,677千円）

静岡の特色を活かした新商品の開発・実用化及び販路開拓支援等による業界全体の活性化を図る。

<ニューウェーブ「しずおか」創造事業>

地元製造業者と協会の有するデザイナーネットワークを活用して、全国公募したデザイナーと地元製造業者とのマッチングによる新商品開発を行い、開発商品は首都圏で開催されているBtoB展示会へ出展しテストマーケティングを行い、開発商品の実用化を支援する。

◆取組 ・製造業者、デザイナーへのフォローアップを、商品開発に集中できる環境を提供する。

- ◇目標 ・開発商品実用化件数 2件（経営計画目標）
- ・展示会での商談件数 40件（経営計画目標）

<地場産業販路開拓・PR事業>

ニューウェーブ「しずおか」創造事業のアフターフォローとして首都圏で開催されている2つのタイプの異なる展示会に出展ブースを設置し、地元製造業者に販路開拓の場を提供して開発商品の実用化を支援する。令和6年度からは、ニューウェーブ「しずおか」創造事業参加者からの要望に応える形で出展面積を拡大するとともに、フォロー体制を強化する。また合わせて売上の動向にも注視していく。

- ◆取組 ・地場産業販路開拓・PR事業を有効活用し、開発商品の実用化、販路開拓を支援する。

- ◇目標 ・開発商品実用化件数 2件（経営計画目標）
- ・展示会での商談件数 40件（経営計画目標）

※<ニューウェーブ「しずおか」創造事業>と共通の目標

<若手職人支援プロジェクト>

静岡の伝統工芸やものづくり産業の未来を担う若手職人の新たな挑戦をサポートする。今年度も引き続き、若手職人集団・するがクリエイティブを対象に実施し、グループとして企画・運営する展示販売会「駿府楽市展」へのサポートを行う。

- ◆取組 ・駿府楽市展の開催サポート

- ◇目標 ・出展者の満足度 90%以上

② 人材養成、人材確保推進事業 4,033千円（3,033千円）

伝統産業の技術力を継承する実技演習や中小企業の従事者、職人等の販売力、広報力を養う各種講習会を実施し、地場産業の後継者育成と中小企業の経営基盤強化を支援する。

<伝統工芸技術保存講習会>

静岡市伝統工芸技術秀士及び同等の技術を持った職人を講師に迎え、主に地場産業に就業している職人を対象に、漆芸・竹細工・木工の実技講習会を開催し、伝統工芸の後継者育成と技術練磨を図る。

また、講習会の継続的な受講を促すとともに、全国規模の展覧会・コンペティションへの出品を促すことで技術練磨の意欲の維持向上を図る。

- ◆取組 ・各種展覧会やコンペティション情報の提供及び出品のサポートを行い、受講者のモチベーションの向上に取り組む。

◇目標 ・展覧会及びコンペティションへの出品2点（経営計画目標）

<静岡ものづくり支援事業>

ものづくり関係者を対象に、地元資源を活用した地域産業について考える講演会、販売や販促に必要なスキルを習得するための講座、職人の持つ技術や商品をアピールする展示会への出展をおこない、地域産業の抱える課題の解決につなげる。また、静岡市や関係団体と連携して、ものづくりイベントの実施に向けて取り組む。

- ◆取組 ・各種講座（講演会、実践講座など）を開催する。
- ・ものづくりイベント実施に向けて関連企業等と協業し、支援などを行う。

◇目標 ・講演会の参加者数30名以上

- ・オープンファクトリーやワークショップなどのイベントの実施  
（経営計画目標）

③ 「産業フェアしずおか」開催事業 18,411千円（19,117千円）

静岡市及び各種産業団体等と連携して「産業フェアしずおか」を開催し、静岡市の地場産業及び地場産品等を一堂に集め、その良さや魅力を発信して消費拡大を促す。

<産業フェアしずおか2024>

市内の地場、農・林・水産業や観光等の出展者に販売や魅力発信等の機会を提供し、来場者に“地場産品の愛用”と“地産地消”を促すとともに、他都市からの出展による地域交流や中部横断自動車道沿線エリアの物産展の展開等、地域経済の活性化のための取組を推進する。

令和6年度も、近年のフェアで好評を得ている体験企画の更なる充実を図り、来場者が直接産業に触れ、親しめるようにすることで関心・興味を引き出し、理解を広げる一助とする。

〔会 場〕 ツインメッセ静岡

〔開催日〕 令和6年11月23日（土・祝）・24日（日）（予定）

〔主 催〕 （公財）静岡産業振興協会

- ◆取組 ・来場者、出展者に対するアンケート実施と、その結果のフィードバックによる改善により、質の高いフェア開催を目指す。

◇目標 ・来場者満足度90%以上（経営計画目標）

- ・出展者満足度90%以上（経営計画目標）

④ 「ものづくり産業体験事業」に対する協賛金交付事業 1,500千円（1,500千円）

地域の小・中・高校生がものづくり体験を通して、地域産業にふれあい、興味・関

心を醸成することを目的に実施する催事に対して、協賛金による助成を行う。

- ◆取組 ・ツインメッセ静岡を利用して、静岡市内に在住する小・中・高校生を対象にした体験型催事を実施する地場産業団体へ協賛金を交付する。

### (3) 都市型産業支援事業

#### ① 創業に関する相談、創業者間の交流の推進等創業者に対する総合的支援

1,500千円（－千円）

創業希望者、創業後初期段階にある個人や中小企業を対象に、創業や経営に関する悩みや課題の解決に積極的に対応する。

<創業希望者等に対する経営指導、ビジネスプランのブラッシュアップ等の実施>

- ◆取組 ・企画事業スタッフ等による事業指導、経営相談
- ◇目標 ・相談件数 200 件

<創業希望者に対するセミナー、講座、研修等の実施>

- ◆取組 ・起業スタートアップ塾（全2回）
  - ・起業支援セミナー（全6回＋特別編）
  - ・起業後のフォロー（キャリア）アップセミナー（全2回）
- ◇目標 ・新規創業者数、新商品開発数、新分野進出件数 40 件以上  
（経営計画目標）

<学生等に対する創業機運の醸成のための講義及びワークショップの実施>

- ◆取組 ・外部講師、中小企業診断士などによるアイデア創出、ビジネスプランの作成、プレゼン等の支援
- ◇目標 ・1校につき3回程度で6校程度に派遣

#### ②創業者及び中小企業と大学等との連携の推進 8,700千円（－千円）

産学連携を促進するため、積極的に情報収集・提供を行うとともに、大学等と企業との交流・連携事業を実施する。

<産学連携コーディネータ相談事業>

- ◆取組 ・窓口での相談はもとより、積極的に企業、大学を訪問し、産学連携のマッチングを進める。
  - ・静岡地域産学連携コーディネータ会議の開催（年6回程度）

- ・大学、試験研究機関等見学会の開催（年2回程度）
- ・企業現場見学会の開催（年2回程度）
- ◇目標
  - ・相談件数100件以上（経営計画目標）
  - ・産学官金連携、異業種連携のマッチング件数2件以上（経営計画目標）

### ③製品、技術及び事業計画等の展示及び発表会の開催 4,850千円（－千円）

ビジネスアイデアを具現化するためのコンテストを実施し、プランのブラッシュアップに関与する他、伴走型支援にも積極的に取り組む。

<ビジネスプランコンテストの実施及び伴走支援の実施>

- ◆取組
  - ・応募シートを簡略化、応募期間を早めるとともに、書類審査では、アイデアの優れたプランを選出する。
  - ・書類審査通過プランは、窓口相談、創業支援セミナー等の受講を必須とし、ブラッシュアップしたプランを二次、最終審査進出とする。
  - ・静岡県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、新事業に取り組む事業承継者の伴走支援を行う。

- ◇目標
  - ・応募件数50件以上

### ④経営に関する相談等総合的な経営支援 8,880千円（－千円）

創業希望者や中小企業者の課題解決に向け、実践的な支援を行う。

<商品開発プロジェクトの実施>

- ◆取組
  - ・マーケティング理論の学習のみならず実践体験を通じて、商品開発及び販売促進を支援する。
  - ・過去のプロジェクト参加商品に対しても、その後の販売実績を追跡調査することで、適切な販売促進策を検討していく。
  - ・販路開拓のための販売イベントを実施する。

- ◇目標
  - ・新商品開発5件以上

### ⑤産業及び大学等に関する情報の収集及び提供 750千円（－千円）

創業者や中小企業者の事業に有益となるような産業及び大学等の支援事業、補助金・助成金等の情報、各種セミナー等の情報を収集し、タイムリーに提供する。

<ホームページ、機関誌等による提供>

- ◆取組
  - ・ホームページ（メールマガジン）での提供
  - ・機関誌での提供（年4回発行）

◇目標 ・メールマガジン新規登録者数 200 件

< 6階、7階ラウンジ及び地下通路ショーケースでの提供 >

◆取組 ・6階、7階ラウンジでの提供  
・地下通路ショーケースでの提供

**⑥大学等と企業、地域社会等の協力による地域課題の解決に向けた調査及び研究並びに  
人材育成 12,000 千円（ - 千円）**

静岡市内の企業・業界・団体等が地域課題を解決するため、高度な知識・技術・ノウハウを持つ大学等と共同で取り組む調査・研究・開発には、積極的に支援する。

< 地域課題に係る産学共同研究委託事業の推進 >

◆取組 ・静岡市内の企業・業界・産業活性化に係る団体等が静岡市の地域課題を解決するため、高度な知識・技術・ノウハウを持つ大学等と共同で取り組む調査・研究・開発を支援する。

< 支援件数（採択予定件数） >

基礎コース 6 件程度 応用コース 2 件程度

発展コース 1 件程度

◇目標 ・成果事例（実用化、補助金獲得等）2 件以上

**⑦施設提供事業**

中小企業の会議や研修をはじめ、大学等の講義、講演会等に施設の貸出を行う。

なお、大学や産業支援機関等が主催する事業で、当センターの事業を拡大、補完するものとして認められる事業については、施設の優先利用を許可する。

◆取組 ・利用者アンケートで要望のあった点についてできる限り対応し、気持ちよく使っていただけるよう改善を図ることで、リピーターの確保につなげていく。

◇目標 ・年間施設使用料収入 14,110 千円以上

#### (4) 中小企業支援センター事業

##### ① 窓口相談等事業 7,820 千円 (7,820 千円)

中小企業者やこれから創業を志す人に対し、中小企業診断士やIT専門家による経営相談や、マーケティングアドバイス、創業相談等を行う。

◆取組 ・創業基礎知識習得を支援するための中小企業診断士による個別相談を月曜日から金曜日の週5日実施する。

・IT専門家によるWEBマーケティング個別相談を土曜日に実施する。

◇目標 ・新規創業者数、新商品開発数、新分野進出件数 40件以上  
(経営計画目標)

##### ② 専門家派遣事業 5,025 千円 (5,025 千円)

創業者や創業予定者、中小企業者等の課題や問題等を解決するために専門家を派遣する。また、進化するIT化への対応などの相談が増えていることから、IT化の指導が可能な専門家の確保に取り組む。

◆取組 ・経済関係団体等と専門家の情報を共有する。

◇目標 ・IT関係の専門家を新たに2人以上確保 (経営計画目標)

##### ③ 中小企業経営力強化事業 1,000 千円 (1,000 千円)

中小企業者の経営方法や技術に関し、高度の専門的知識、経験を持つ専門家による助言・経営診断等を実施する。

##### ④ 中小企業等経営支援事業 1,861 千円 (1,600 千円)

創業者、中小企業者等に対して、経営力向上を目的としたセミナー、ワークショップ等を開催する。

◆取組 ・基礎編、応用編、特別編の3本立てで、毎月1回程度セミナーを開催する。

基礎編：マーケティングの基本について、繰り返し学習機会を提供

応用編：マーケティング諸問題の解決に直結するスキルを提供

特別編：リーンのローンチパッドワークショップ及び関連講座、地元経営者による講座

◇目標 ・講座受講者による満足度割合 90%以上

##### ⑤ 制度融資関連事務 (静岡市受託事業) 6,600 千円 (6,600 千円)

融資の申込書類の受付、相談事務など、中小企業者への融資制度事務を行う。

## 2 収益事業

### (1) ツインメッセ静岡貸館事業（産業及び地域の振興・交流拠点事業）

#### ① 展示場及び会議室等の貸与 91,145千円（91,122千円）

市民を対象にした企業の販売会やPRイベントなど公益目的事業以外の催事にも展示場、会議室を提供し、地域経済の活性化と施設運営の安定化を図る。

<主な催事>

パナソニック商談会（4月、9月） 伊藤忠ファミリーフェア（6月・12月）

キャンピングカー&アウトドアショー（6月）

将棋日本シリーズ静岡大会（7月） 輸入車アウトレットフェア（7月・2月）

ミネラルザワールド天然石祭（11月）

※「◆取組」「◇目標」については、

「3 公益と収益に共通する事業」「(1) 利用促進事業」に掲載する。

#### ② レストランテナント及び飲料水自動販売機事業

テナント方式によるレストランや飲料水、コピー機等を設置し、施設利用者の利便性を確保する。

## 3 公益と収益に共通する事業

### (1) 利用促進事業 6,047千円（7,051千円）

#### ① ツインメッセ静岡の展示機能等を活かした交流人口拡大による地域経済の活性化

静岡市の産業振興に貢献する産業支援施設として、展示会、イベント、セミナーなど多様な催事の誘致に取り組み、にぎわいと活力ある地域づくりに貢献するとともに、施設利用率の向上を目指し、安定的な施設運営を図る。

<利用者満足度の向上>

地域唯一の産業支援センターとして、産業振興に数多く携わってきた職員が催事開催支援のノウハウを活かし、催事の成功に導き、利用者満足度の向上を図る。

- ◆取組 ・貸館の運營業務において集積された開催成功のノウハウや静岡市ならではのコンテンツを利用者に提供し、サポートを行う。
- ・利用者を対象にヒアリング調査を実施し、ニーズを把握する。
- ・催事開催を後押しする新たな制度を検討する。
- ・他施設と運営方法、設備等の状況についての情報交換を行い他施設の先進的な取り組みを調査研究する。
- ・コロナ禍を契機に増加したオンライン展示会や、リアルとのハイブリッ

ド展示会に関する需要を調査し、導入方法等を研究する。

- ◇目標 ・南・北大展示場利用率 51% (経営計画目標)
- ・ヒアリング調査の結果を踏まえ、対策を検討し、改善可能なものから実施する。(経営計画目標)

#### <行政施策と連動した静岡型MICEの誘致>

大規模展示会・催事の誘致には、主催者にとって静岡で開催することの経済合理性やそれを上回る話題性などが必要であり、本施設単独での誘致活動には限界があるため、行政や関係機関と連携し、地域を挙げた静岡型MICEの推進を目指す。

- ◆取組 ・海洋関連MICE、海釣り公園供給開始イベント、中部横断道開通に伴う沿線地域との経済交流活性化イベントなど、県や市の施策に沿った地方でも開催可能なコンベンションや商談会の誘致活動を行う。
- ・交通、宿泊、飲食などのMICE関連業界と共同してキーパーソンに接触、アピールし、MICE誘致の競争力を高める。
- ・大規模かつ長期の公共利用についても、調査研究する。

- ◇目標 ・継続的な誘致検討案件を 3 件確保 (経営計画目標)

#### <地域ブランド「模型・ホビー」分野に特化したアプローチ>

静岡市の模型・ホビーの発信拠点の一つとなっている本施設の優位性を活用し、さらに高めていくため、静岡市の推進する「静岡市プラモデル化計画」への貢献を図るとともに、模型・ホビーと親和性のある新分野にアプローチする。

- ◆取組 ・関連業界で発言力・実行力があるキーパーソンに接触し、アピール、マッチングすることにより関係性を築き、新規利用者の獲得につなげる。
- ・ゲーム、同人誌、クラフト等趣味に特化した関係のイベントの問い合わせが増加傾向にあるため、その分野の営業活動を強化する。
- ・BtoBイベント産業のトレンドや最新情報を収集し調査研究する。

- ◇目標 ・継続的な誘致検討案件を 3 件確保 (経営計画目標)

※<行政施策と連動した静岡型MICEの誘致>と共通の目標

## ② 目的とターゲットを明確にした情報発信

付加価値の高い情報を施設利用者や来場者に伝えるため、SNSを活用して、施設及びイベント紹介の動画やタイムリーな情報を全国に向けて発信していく。また、SNS発信で成果を上げている地元企業や団体と連携し、これまでターゲットになり得なかった層へ情報を拡散することで利用促進や来場促進につなげる。

- ◆取組 ・X (旧 Twitter) を活用し、効果的なイベント告知やダイレクトかつ

リアルタイムな情報などを投稿する。(投稿を1年で200件以上行う。)

- ・ Xのブルー認証(\*1)を取得する。
- ・ 地元企業と連携し、互いにXのフォロワーに情報を提供する。

◇目標 ・ Xのインプレッション数 (\*2) 150,000 件以上

(経営計画目標)

\*1 ブルー認証 (公式マーク) を取得することにより、投稿が上位に表示され易くなり、より多くのユーザーの目につきやすくなる。

\*2 Xのインプレッション数:  
当協会の投稿 (ツイート) をユーザーが「表示した回数」のこと。

## (2) 有料駐車場の管理・運営 (ツインメッセ静岡)

令和6年7月に予定される新札発行に対応するなど来場者の利便性を高める。また、イベント開催時の混雑状況に応じ、場内の安全確保と、周辺道路の渋滞による近隣住民への配慮のため、主催者と協議のうえ駐車場係員を配置する。

☆収容台数 立体 587 台・地下 189 台

☆利用料金 1 時間毎 200 円

## (3) 施設整備・修繕等 (ツインメッセ静岡) 105,316 千円 (695,168 千円)

利用者の安心・安全の確保及び利用者サービスの向上を図るため、施設及び設備の修繕を実施する。

専門業者に委託している「消防設備」、「昇降機」、「空調設備」などの保守点検業務の点検結果等より施設、設備機器の状況を確認し、策定から8年を経過した「中長期修繕更新計画」を見直し、新規計画の策定に取り組む。なお、立体駐車場の管制システムについては更新時期が近いと見込まれるため、利用形態にあった最適な管制システムの導入に向けた検討を進め、方針をまとめる。

### ①計画修繕 95,316 千円 (82,808 千円)

計画修繕については、財政状況を考慮し、緊急性の高い修繕を実施するものとする。

- ア 南館地下駐車場泡消火設備修繕
- イ 南館直流電源装置修繕
- ウ 北館熱源機器設備修繕
- エ 中央棟4階会議室(406)全熱交換器更新修繕
- オ 中央棟換気機器設備修繕
- カ 西館誘導灯修繕

キ ガレリア鉄骨塗装・屋根ガラスガスケット修繕

ク ガレリア高天井照明取替え修繕

◆取組 ・保守点検業務の点検結果等より施設、設備機器の状況を確認

◇目標 ・令和7年度以降の中長期修繕計画の策定（経営計画目標）

#### 4 組織づくり・人材づくりへの取組

##### (1) 人材育成 444千円（458千円）

協会が担う各事業を着実に実施するために、事業企画力、交渉力、産業支援のノウハウ、財務能力、経営管理能力など実務に精通した、横断型人材の育成に取り組む。

◆取組 ・研修に関する職員からのヒアリング結果を基に、定期的な研修プログラムを設定し受講を推進する。

◇目標 ・研修受講（経営計画目標）

##### (2) 内部統制等

公益法人として適正な運営に努めるため内部統制の更なる充実を図る。

◆取組 ・社会情勢及び環境変化に応じて、関連する規程、マニュアル等について見直しを行う。

◇目標 ・整備が必要な規程等の確認作業を行い、整備後順次施行（経営計画目標）

#### 5 理事会・評議員会

協会が適切な事業運営を行うために、下記の時期に理事会及び評議員会をそれぞれ開催する。理事会では業務執行の決定等を行い、評議員会では法人運営の適正化の評価等を行う。

☆定時理事会 5月、3月

☆定時評議員会 6月

令和6年度収支予算書  
 公益財団法人 静岡産業振興協会  
 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常利益				
① 基本財産運用益	440,051	427,054	12,997	
基本財産受取利息	51	54	△ 3	
基本財産受取賃借料	391,000	379,000	12,000	
基本財産受取駐車場料	49,000	48,000	1,000	
② 事業収益	16,651	24,704	△ 8,053	
施設利用料収益	14,110	22,013	△ 7,903	
受取負担金	2,541	2,691	△ 150	
③ 受取補助金等	205,708	194,462	11,246	
受取地方公共団体補助金	117,576	111,277	6,299	
産学交流センター指定管理受託収益	81,532	76,585	4,947	
制度融資窓口事務受託収益	6,600	6,600	0	
④ 受取負担金	8,297	6,225	2,072	
受取負担金	8,297	6,225	2,072	
⑤ 受取出捐金	0	602,360	△ 602,360	
受取出捐金	0	602,360	△ 602,360	
⑥ 雑収益	2,401	3,051	△ 650	
雑収益	2,401	3,051	△ 650	
⑦ 営業収益	4,100	3,700	400	
飲料水販売受託収益	4,100	3,700	400	
⑧ 営業外収益	2,640	3,180	△ 540	
雑収益	2,640	3,180	△ 540	
<b>経常収益計</b>	<b>679,848</b>	<b>1,264,736</b>	<b>△ 584,888</b>	
(2) 経常費用				
① 事業費	840,820	850,391	△ 9,571	
給料手当	107,359	107,880	△ 521	
退職給付費用	2,684	2,684	0	
福利厚生費	16,337	16,423	△ 86	
旅費交通費	2,206	1,996	210	
通信運搬費	4,296	2,390	1,906	
広告料	1,809	1,620	189	
減価償却費	214,592	237,899	△ 23,307	
消耗什器備品費	3,349	1,353	1,996	
消耗品費	5,838	6,015	△ 177	
修繕費	105,767	93,861	11,906	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
印刷製本費	3,429	3,753	△ 324	
燃料費	150	140	10	
食糧費	407	227	180	
光熱水料費	83,655	95,126	△ 11,471	
賃借料	18,263	14,056	4,207	
災害保険料	2,494	2,443	51	
諸謝金	31,238	31,680	△ 442	
手数料	3,223	3,701	△ 478	
租税公課	32,473	32,461	12	
原材料費	830	709	121	
助成金	1,500	2,500	△ 1,000	
負担金	4,454	5,329	△ 875	
委託費	194,336	186,014	8,322	
雑費	70	70	0	
雑損失	61	61	0	
②管理費	47,400	47,467	△ 67	
役員報酬	5,871	5,671	200	
給料手当	30,160	30,348	△ 188	
退職給付費用	1,716	1,716	0	
福利厚生費	5,288	5,366	△ 78	
旅費交通費	521	376	145	
減価償却費	1,512	1,676	△ 164	
通信運搬費	23	10	13	
消耗什器備品費	16	6	10	
消耗品費	25	22	3	
修繕費	737	652	85	
印刷製本費	10	13	△ 3	
食糧費	22	14	8	
光熱水料費	511	574	△ 63	
災害保険料	16	17	△ 1	
諸謝金	659	694	△ 35	
手数料	11	12	△ 1	
租税公課	229	228	1	
負担金	3	2	1	
雑費	70	70	0	
經常費用計	888,220	897,858	△ 9,638	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 208,372	366,878	△ 575,250	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 208,372	366,878	△ 575,250	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 208,372	366,878	△ 575,250	
一般正味財産期首残高	6,291,682	5,924,804	366,878	
一般正味財産期末残高	6,083,310	6,291,682	△ 208,372	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0	
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0	
III 正味財産期末残高	6,113,310	6,321,682	△ 208,372	

令和6年度 収支予算内訳表  
 公益財団法人静岡産業振興協会  
 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常利益													
① 基本財産運用益	308,000	0	0	0	51	308,051	3,910	128,090	0	132,000	0	0	440,051
基本財産受取利息	0	0	0	0	51	51	0	0	0	0	0	0	51
基本財産受取賃借料	273,700	0	0	0	0	273,700	3,910	113,390	0	117,300	0	0	391,000
基本財産受取駐車場料	34,300	0	0	0	0	34,300	0	14,700	0	14,700	0	0	49,000
② 事業収益	0	490	14,110	2,051	0	16,651	0	0	0	0	0	0	16,651
施設利用料収益	0	0	14,110	0	0	14,110	0	0	0	0	0	0	14,110
受取負担金	0	490	0	2,051		2,541	0	0	0	0	0	0	2,541
③ 受取補助金等	33,361	37,257	81,532	39,261	0	191,411	476	13,821	0	14,297	0	0	205,708
受取地方公共団体補助金	33,361	37,257	0	32,661	0	103,279	476	13,821	0	14,297	0	0	117,576
産学交流センター指定管理受託収益	0	0	81,532	0	0	81,532	0	0	0	0	0	0	81,532
制度融資窓口事務受託収益	0	0	0	6,600	0	6,600	0	0	0	0	0	0	6,600
④ 受取負担金	1,275	0	2,016	0	0	3,291	2,274	546	0	2,820	2,186	0	8,297
受取負担金	1,275	0	2,016	0	0	3,291	2,274	546	0	2,820	2,186	0	8,297
⑤ 受取出捐金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取出捐金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 雑収益	1,645	0	51	0	0	1,696	0	705	0	705	0	0	2,401
雑収益	1,645	0	51	0	0	1,696	0	705	0	705	0	0	2,401
⑦ 営業収益	0	0	0	0	0	0	4,100	0	0	4,100	0	0	4,100
飲料水販売受託収益	0	0	0	0	0	0	4,100	0	0	4,100	0	0	4,100
⑧ 営業外収益	0	0	0	0	0	0	2,640	0	0	2,640	0	0	2,640

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
雑収益	0	0	0	0	0	0	2,640	0	0	2,640	0	0	2,640
経常収益計	344,281	37,747	97,709	41,312	51	521,100	13,400	143,162	0	156,562	2,186	0	679,848
(2)経常費用													
①事業費	419,876	53,872	103,309	41,523	0	618,580	17,842	204,398	0	222,240	0	0	840,820
給料手当	30,880	14,800	24,227	18,492	0	88,399	3,520	15,440	0	18,960	0	0	107,359
退職給付費用	1,760	0	0	0	0	1,760	44	880	0	924	0	0	2,684
福利厚生費	5,424	2,400	3,027	2,638	0	13,489	136	2,712	0	2,848	0	0	16,337
旅費交通費	738	787	200	166	0	1,891	0	315	0	315	0	0	2,206
通信運搬費	2,258	342	610	108	0	3,318	10	968	0	978	0	0	4,296
広告料	1,243	33	0	0	0	1,276	0	533	0	533	0	0	1,809
減価償却費	132,472	0	0	0	0	132,472	3,674	78,446	0	82,120	0	0	214,592
消耗什器備品費	2,152	0	150	50	0	2,352	47	950	0	997	0	0	3,349
消耗品費	2,162	1,141	899	644	0	4,846	48	944	0	992	0	0	5,838
修繕費	71,510	88	1,100	0	0	72,698	1,790	31,279	0	33,069	0	0	105,767
印刷製本費	1,092	200	1,471	171	0	2,934	21	474	0	495	0	0	3,429
燃料費	56	0	0	70	0	126	0	24	0	24	0	0	150
食糧費	107	0	255	0	0	362	0	45	0	45	0	0	407
光熱水料費	46,501	0	11,166	0	0	57,667	5,621	20,367	0	25,988	0	0	83,655
賃借料	3,319	4,802	5,535	3,185	0	16,841	0	1,422	0	1,422	0	0	18,263
災害保険料	1,664	0	60	0	0	1,724	42	728	0	770	0	0	2,494
諸謝金	0	1,630	14,529	14,314	0	30,473	765	0	0	765	0	0	31,238
手数料	1,282	236	828	240	0	2,586	77	560	0	637	0	0	3,223

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
租税公課	22,058	30	30	11	0	22,129	653	9,691	0	10,344	0	0	32,473
原材料費	0	830	0	0	0	830	0	0	0	0	0	0	830
助成金	0	1,500	0	0	0	1,500	0	0	0	0	0	0	1,500
負担金	363	1,000	2,880	45	0	4,288	7	159	0	166	0	0	4,454
委託費	92,786	24,053	36,342	1,389	0	154,570	1,326	38,440	0	39,766	0	0	194,336
雑費	49	0	0	0	0	49	0	21	0	21	0	0	70
雑損失	0	0	0	0	0	0	61	0	0	61	0	0	61
②管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47,400	0	47,400
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,871	0	5,871
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,160	0	30,160
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,716	0	1,716
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,288	0	5,288
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	521	0	521
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,512	0	1,512
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	23
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	16
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	0	25
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	737	0	737
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	22
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	511	0	511
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	16
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	659	0	659
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	229	0	229

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	0	70
経常費用計	419,876	53,872	103,309	41,523	0	618,580	17,842	204,398	0	222,240	47,400	0	888,220
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 75,595	△ 16,125	△ 5,600	△ 211	51	△ 97,480	△ 4,442	△ 61,236	0	△ 65,678	△ 45,214	0	△ 208,372
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 75,595	△ 16,125	△ 5,600	△ 211	51	△ 97,480	△ 4,442	△ 61,236	0	△ 65,678	△ 45,214	0	△ 208,372
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 16,402	16,402	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 91,997	277	△ 5,600	△ 211	51	△ 97,480	△ 4,442	△ 61,236	0	△ 65,678	△ 45,214	0	△ 208,372
一般正味財産期首残高	5,728,467	△ 7,164	19,574	2,834	645,697	6,389,408	1,009	36,059	201,638	238,706	△ 336,432	0	6,291,682
一般正味財産期末残高	5,636,470	△ 6,887	13,974	2,623	645,748	6,291,928	△ 3,433	△ 25,177	201,638	173,028	△ 381,646	0	6,083,310
II 指定正味財産増減の部													
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	0	0	30,000
指定正味財産期末残高	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	0	0	30,000
III 正味財産期末残高	5,666,470	△ 6,887	13,974	2,623	645,748	6,321,928	△ 3,433	△ 25,177	201,638	173,028	△ 381,646	0	6,113,310

事業区分

公益目的事業

- 公1 静岡産業支援センター(ツインメッセ静岡)を用いた産業及び地域の振興・交流拠点事業
- 公2 地場産業支援事業
- 公3 都市型産業支援事業
- 公4 静岡市中小企業支援センター事業

収益事業

- 取1 レストランテナント及び飲料水自動販売機事業
- 他1 静岡産業支援センター(ツインメッセ静岡)の公益目的事業以外の貸与事業

資金調達及び設備投資の見込を記載した書類

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

(1) 資金調達の見込について

当期中に資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込について

当期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。